

隊友 船橋だふり

平成25年5月号 発行：船橋支部事務局 千葉県隊友会ホームページに掲載

4月23日開催の千葉県隊友会総会において、永年のボランティア活動及び隊友会発展の貢献に対して西習志野分会高木正夫氏、薬円台分会笹野勝美氏の2名が表彰されました。

3月29日「千葉県西部防災センター（松戸市）」で防災体験学習を森支部長以下10名参加で実施しました。次回は、災害から自分や家族を守るため一度は学習してはいかがでしょうか。



4月8日千葉県護国神社春季慰霊例大祭前の清掃に小室・豊富分会長河野正信氏、高根分会長築山正氏の2名のボランティア支援活動をしていただきました。当初7日（日曜日）の



予定が荒天の為、8日に変更になりました。

又、10日の春季例大祭（千葉県戦没者約54,000柱）当日には交通整理に東部地区常任理事堀内紀喜氏、小室・豊富分会長河野正信氏、同分会村上芳夫氏、高根分会長築山正氏、松ヶ丘・坪井分会長門脇茂氏、奉鼻に監査役神谷功氏、薬円台分会笹野勝美氏のボランティア支援を受け、参拝にみえられた県内の1,000名を超える遺族等の誘導、祭事も無事終了し、竹中宮司、千葉県隊友会河西伸人担当理事より感謝の言葉をいただき散会しました。

大穴の呼称海軍7勇士の碑の清掃、供養について

6月30日(日)9時から12時、船橋市大穴北8-33(地図参照)にて行われます。ご協力いただける方は鎌を携行して作業のできる服装でお願いします。駐車場はありませんので路上駐車になります。草刈り作業後、全員で「般若心経」を唱え、お茶を飲みながら懇談し、12時には解散します。



「7勇士碑」は、負け戦を直前にした悲劇の象徴と思います。いわゆる、靖国神社に祀られている英雄にはなれない悲劇の碑ですね。この碑が発見までひた隠しされていたのもそうです。特攻隊に命ぜられた7名の方が出撃3日前、「夜中の東京の夜空を見ておきたい」と無許可で(軍紀違反)木更津を飛び立ち、飛行中「大穴地区」上空で落雷により墜落した。

時の憲兵は、いち早く現場に急行し「秘密にしよう」と現場には一切の立ち入りできないようにしたそうです。ところが、「現場近くの住民が、3ヶ月後に慰霊碑を建てたのが現在の碑」だそうです。従ってこの慰霊碑はいわゆる英霊が祀られているのではなく、時の軍人の本心を考えさせられる碑だと思います。我々、隊友会会員はこの7名の本心を少しでも汲みあげられることが供養かなと思恒例となった春秋の慰霊碑清掃と供養を続けたいと思います。

参加は、松が丘・坪井分会と大穴分会その近傍の会員の方でお願いします。(門脇副支部長)

隊友会船橋支部事務局「船橋だより」で、会員の活動を紹介します。

「スクールガード」「防犯パトロール」「自治会活動」「地域の役員活動」「夫婦の会話」「川柳・俳句」「こぼれ話」「ヒヤリ、はっと体験談」等等、原稿をお寄せください。

船橋支部は、年間を通じて皆様のご要望をお聞きして会員活動(身近な場所の探索・いちご狩り・梨狩り・季節の野菜狩り等)をしたいと考えておりますので、ご意見(手紙、メール、電話)をお聞かせください。

「災害情報協力員」について、「25年4月22日付、千葉県隊友会船橋支部会員各位」でご案内しましたがご理解していただきご協力をお願いします。(事務局)